

れぞれ3億5千794万2千円とするもの。

○平成23年度境町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

【原案可決】

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ145万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ13億6千954万8千円とするもの。

○平成23年度境町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

【原案可決】

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ761万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億2千561万7千円とするもの。

○平成23年度境町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

【原案可決】

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ631万4千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億4千568万6千円とするもの。

町道路線の認定・廃止

○境町大字長井戸字立野地内において、町道112号線の供用開始に伴い各路線に変更が生じたため認定・廃止をするもの。

【原案可決】

・起点・終点
境町字松ノ岡2184番3地先、
大字長井戸字立野1738番1地
先
・延長 628・9m

廃止 町道1661号線

【原案可決】

・起点・終点
境町字松ノ岡2195番3地先、
大字長井戸字立野2855番1地
先
・延長 587・4m

○境町大字上小橋字長五郎分地内、及び境町字清水台地内において、都市計画道路松岡町・上小橋線の供用開始に伴い各路線に変更が生じたため認定・廃止をするもの。

【原案可決】

・起点・終点
境町字六夜塚178番1地先、
同178番9地先
・延長 93・0m

【原案可決】

・起点・終点
境町大字上小橋字長五郎分43番
地先、境町字六夜塚178番1地
先
・延長 183・5m

【原案可決】

・起点・終点
境町字清水台119番31地先、
同116番4地先
・延長 49・2m

人事案件

○境町監査委員の選任につき同意を
求めることについて
（斉藤 満監査委員の任期満了によ
るもの）

【即日原案同意】

・住 所 境町1511番地1
・氏 名 鈴木 眞吾
・生年月日 昭和31年9月5日生

○境町固定資産評価員の選任につき
同意を求めることについて
（税務課長の人事異動によるもの）

【即日原案同意】

・住 所 境町大字長井戸215
番地1
・氏 名 佐藤 友久

・生年月日 昭和32年4月6日生
○境町教育委員会の委員の任命につ
き同意を求めることについて
（任期満了に伴い再任するもの）

【即日原案同意】

・住 所 境町881番地1
・氏 名 武井 貞男
・生年月日 昭和16年6月5日生

請願・陳情審査結果

○大幅増員と夜勤改善で安全、安心
の医療・介護を求める陳情

【採択】

陳情者
水戸市城南319120
茨城県医療労働組合連合会
執行委員長 大内 努

意見書の提出

政府関係機関へ次の意見書を提
出しました。

○大幅増員と夜勤改善で安全、安心
の医療・介護を求める意見書

提出先 内閣総理大臣ほか5名
○福島第一原子力発電所事故に関す
る意見書
提出先 内閣総理大臣ほか5名

平成23年第2回臨時会

平成23年7月15日開会
○専決処分承認を求めることにつ
いて（境町税条例の一部改正）

【即日原案承認】

個人住民税の控除対象寄附金の拡
大等地方税法の一部を改正する法律
が6月30日公布、同日施行されたた
め専決処分したもの。

○工事請負契約の締結について

【即日原案可決】

・契約の目的
平成22年度（繰越）境町立境小学
校体育館耐震補強工事
・契約の方法
一般競争入札
・契約金額
1億80万円
・契約の相手方
中和・福島特定建設工事共同企業
体

一般質問

議席12番 齊藤 政一 議員



○境町総合計画（都市計画マスター
プランも含む）について
Q.第5次境町総合計画策定の行程管
理について

条例で、境町総合計画審議会は、
町長の諮問に応じ、総合計画の策定
その他その実施に関し、必要な調査
及び審議をする。委員の任期は2年
と定めてある。第4次総合計画策定

経過では、第1回審議会が15年2月
25日に開催諮問を受け、第2回審議
会が同年2月28日に開催され、答申
が決定されている。後期基本計画に
おいても、第1回が20年1月16日に
開催諮問を受け、同年3月26日に第
2回審議会が開催され、答申が決定
されている。審議会条例の所掌事務
と任期との整合性について。

A.総合計画の策定に当たっては、庁
内の職員で組織する策定委員会を中
心に作業部門であるワーキング委員
会と具体的な策定作業を行い、その
計画の素案をもとに町長が総合計画
審議会に諮問し、審議会が答申を出
すという行程で行ってきた。条例で
は任期は2年となっているが、計画
書の素案が出来上がった段階で諮問
しており、結果的に第4次について
は任期の2年目に開催された審議会
の中で決定がされている。

「参事兼まちおこし推進室長」
○都市計画道路横塚一山崎線（国道
354号線バイパス）整備促進の現
況と今後の見通しについて

Q.境町管内都市計画道路国道354
号線は、新4号線横塚地先、山崎線
5.04キロである訳だが、国、県へ
の要望や整備計画決定等の資料につ
いても一貫性がない。具体的施策と
の整合性をどのように位置付け進め
てきたのか。

A.国道354号線境一岩井バイパス
は圏央道境インターチェンジへのア
クセス道路として、平成13年度に国
補事業として採択され、事業着手が
されている。優先区間として県道結
城一野田線から若一境線までの2km
が位置付けられ、中でも結城一野田
線から町道117号線までの940m
が重点区間として整備されており進
捗率は約36%である。計画道路は当
初から横塚から山崎までであり、今